

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、薬理学教室では、信州大学分子医化学講座と共同で実施する下記研究のために、以前に「局所疾患の影響による血中炎症物質の研究」のご協力者からいただいた検体・診療情報等を、下記の研究機関に提供しています。

この共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【研究課題名】** 局所疾患の影響による血中炎症性物質の研究

**【研究対象者】** 2011年7月に開始された「局所疾患の影響による血中炎症性物質の研究」（研究責任診療科：薬理学教室、研究責任者：丸 義朗 教授・講座主任）へのご同意いただき、研究にご協力いただいている方

**【利用している検体・診療情報等の項目】**

検体：血清、血清から抽出した核酸

診療情報等：①患者基本情報：年齢、性別、

②疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、転移の有無

③血液検査結果：血算、肝機能、腎機能 CRP、血沈、凝固系検査

④画像検査所見：CT、MRI、

⑤病理学的検査

**【利用の目的】**（遺伝子解析研究：有  無 )

癌を有する患者さんにおいて、転移前あるいは微小転移の段階で、動物モデルと同様に、肺に炎症類似反応があると仮定した場合、血液中に炎症反応物質が認められるか、指標にできる分子が存在するか探求することを目的としています。

**【主な共同研究機関及び研究責任者】**（営利企業との共同：有  無 )

信州大学医学部 分子医化学教室・教授 平塚 佐千枝

**【主な提供方法】** 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

**【利用期間】** 倫理委員会承認後より西暦2029年6月20日までの間（予定）

**【この研究での検体・診療情報等の取扱い】**

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

**【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】**

研究責任者：東京女子医科大学 薬理学教室 教授・講座主任 丸 義朗

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 出口 敦子

電話：03-3353-8111（内線31533）（応対可能時間：平日9時～16時）

Eメール：maru.yoshiro@twmu.ac.jp